

## 2. 市政情報の入手方法と効果的な発信について

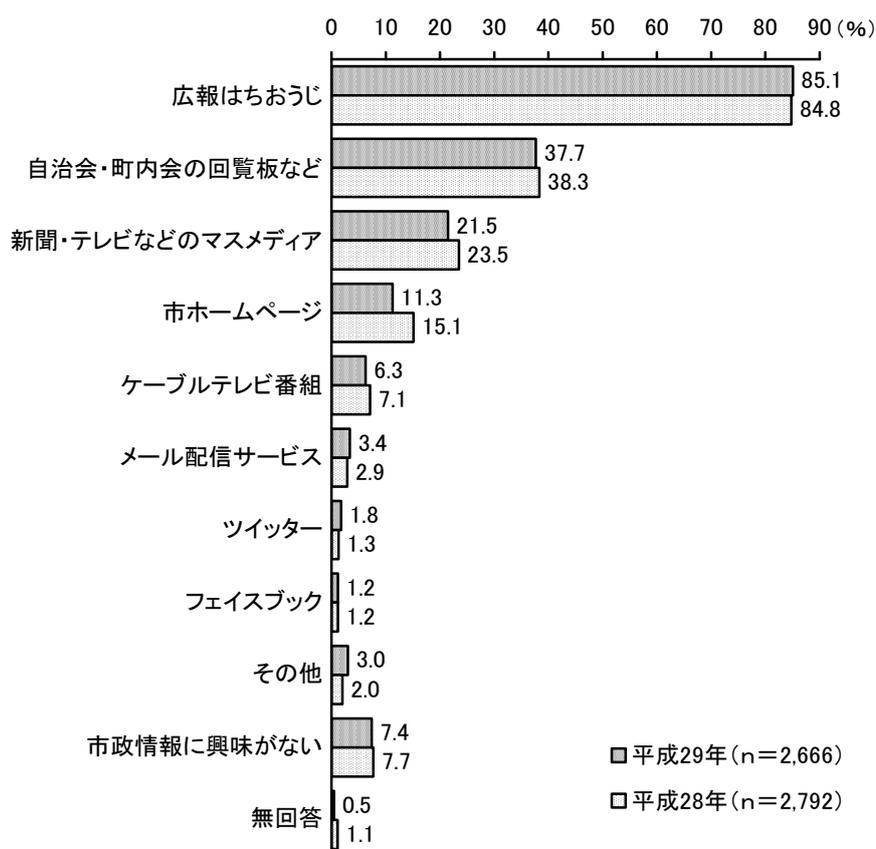
### (1) 市政情報の入手方法

◇「広報はちおうじ」が8割台半ば

問5 あなたは、市政情報（市の制度やイベントの情報など）を何から得ていますか。

(○はいくつでも)

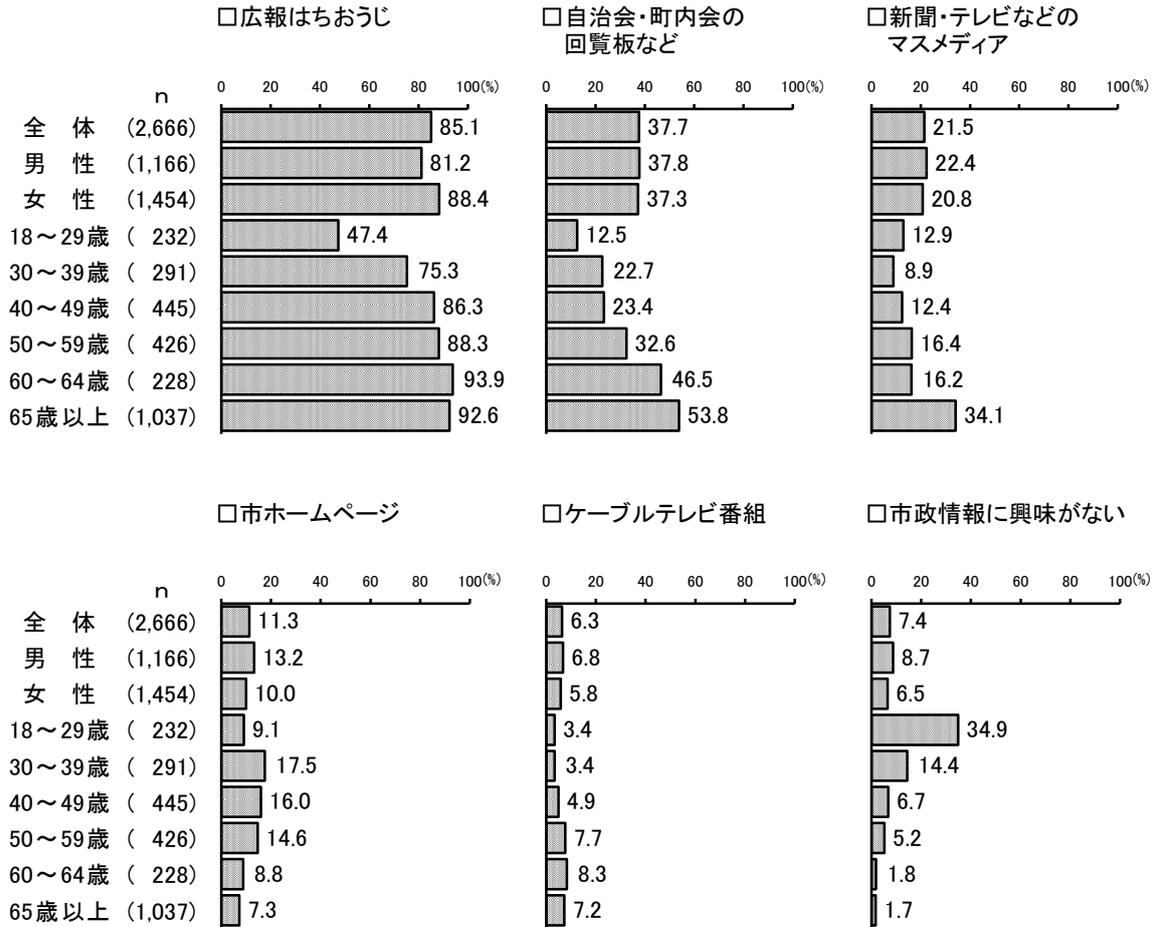
図2-1-1 市政情報の入手方法—全体、経年比較



市政情報（市の制度やイベントの情報など）を何から得ているか聞いたところ、「広報はちおうじ」(85.1%)が最も多く8割台半ばとなっている。次いで「自治会・町内会の回覧板など」(37.7%)、「新聞・テレビなどのマスメディア」(21.5%)、「市ホームページ」(11.3%)などの順となっている。

前回調査と比較すると、「市ホームページ」は、平成28年(15.1%)より3.8ポイント減少している。(図2-1-1)

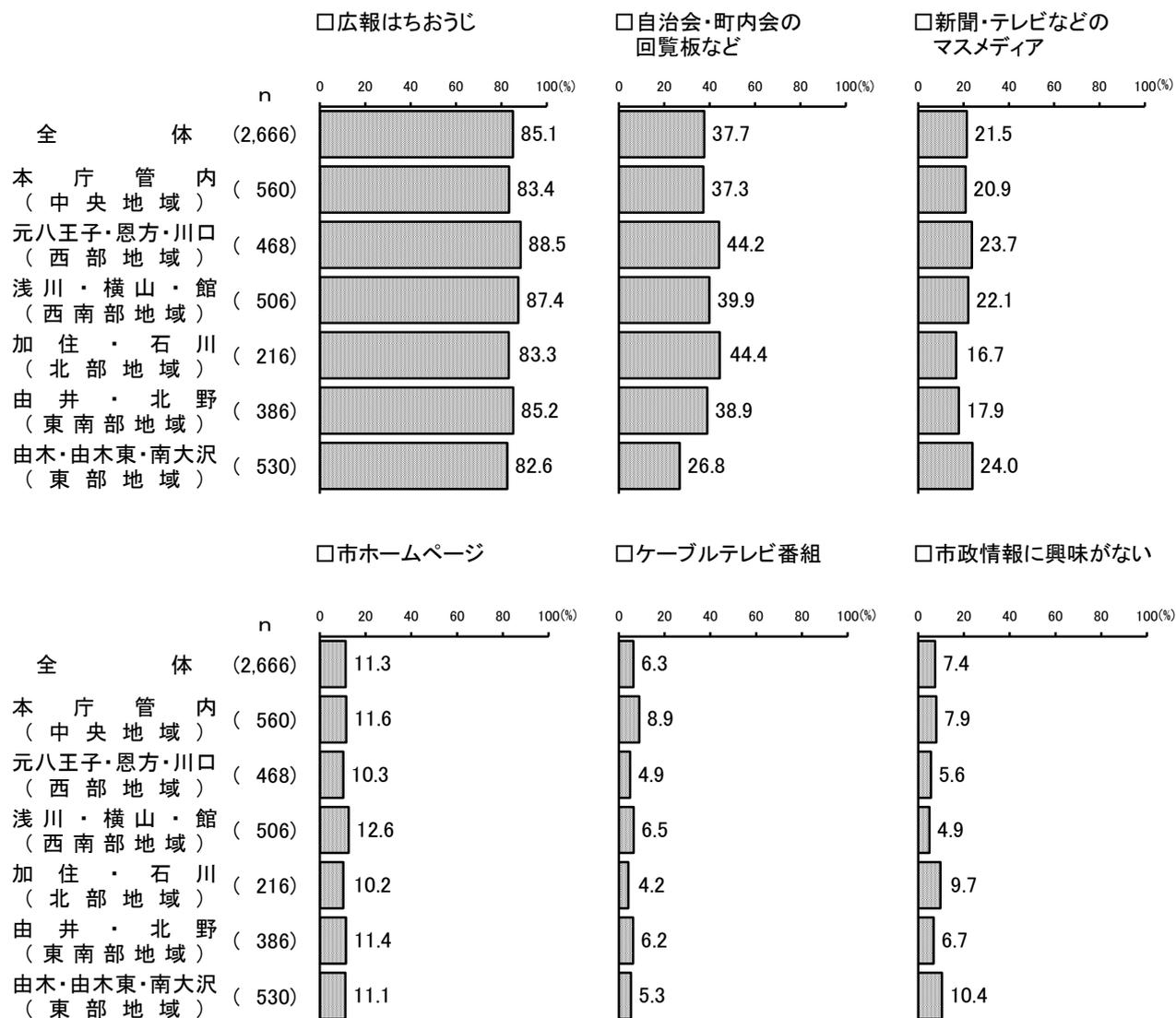
図2-1-2 市政情報の入手方法—性別、年齢別（上位5位+「市政情報に興味がない」）



性別にみると、「広報はちおうじ」は女性（88.4%）が男性（81.2%）より7.2ポイント高くなっている。「市ホームページ」は男性（13.2%）が女性（10.0%）より3.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「広報はちおうじ」は60～64歳（93.9%）と65歳以上（92.6%）で9割強と多くなっている。「自治会・町内会の回覧板など」は高い年代ほど割合が多くなっており、65歳以上（53.8%）で5割強となっている。「新聞・テレビなどのマスメディア」は65歳以上（34.1%）で3割台半ばと多くなっている。（図2-1-2）

図2-1-3 市政情報の入手方法—居住地域別（上位5位+「市政情報に興味がない」）



居住地域別にみると、「自治会・町内会の回覧板など」は加住・石川（北部地域）（44.4%）と元八王子・恩方・川口（西部地域）（44.2%）で4割台半ばと多くなっている。（図2-1-3）

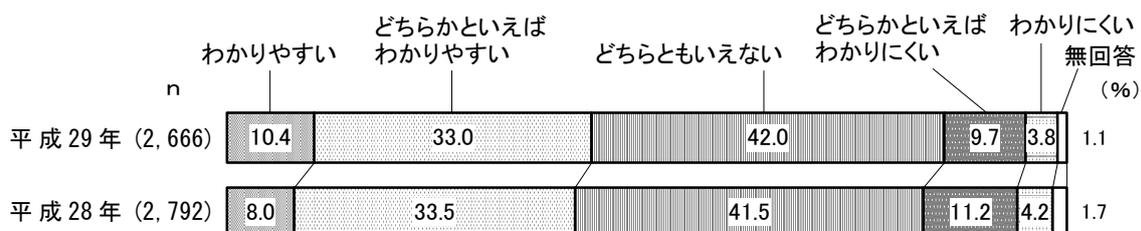
## (2) 市政情報のわかりやすさ

◇《わかりやすい》が4割強

問6 あなたは、市政情報が適切にわかりやすく提供されていると思いますか。

(○は1つだけ)

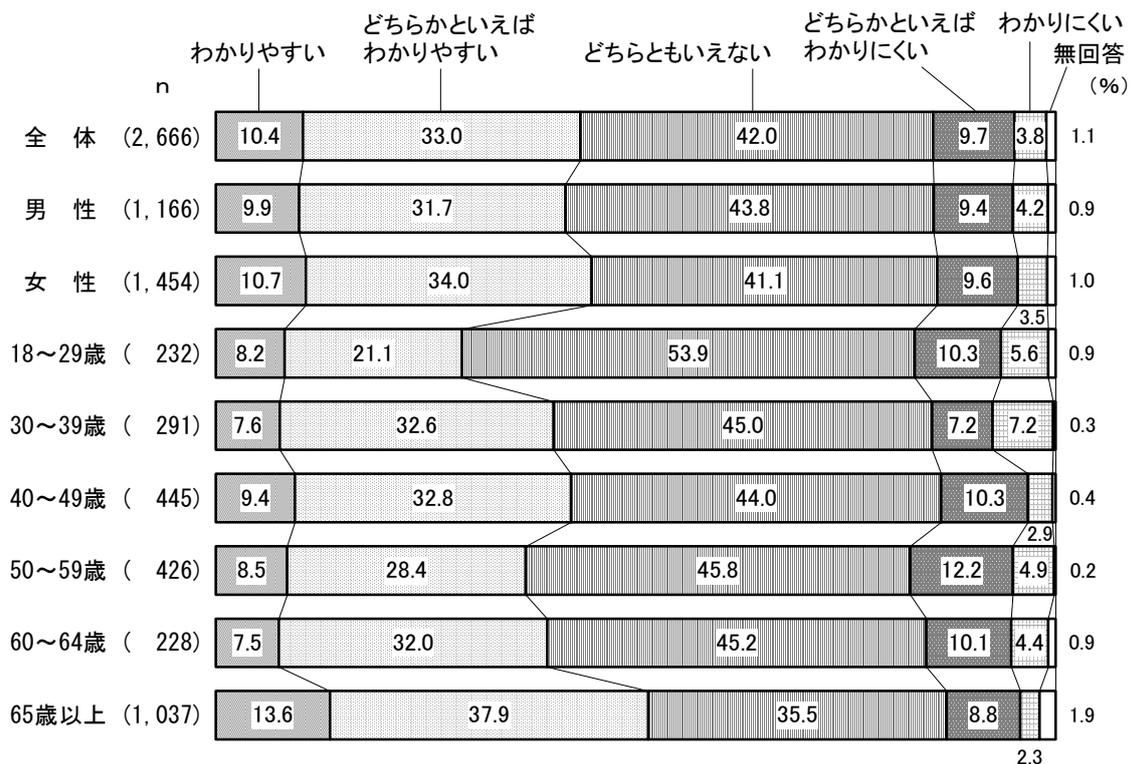
図2-2-1 市政情報のわかりやすさー全体、経年比較



市政情報が適切にわかりやすく提供されていると思うか聞いたところ、「わかりやすい」(10.4%)と「どちらかといえばわかりやすい」(33.0%)を合わせた《わかりやすい》(43.4%)は4割強となっている。一方、「どちらかといえばわかりにくい」(9.7%)と「わかりにくい」(3.8%)を合わせた《わかりにくい》(13.5%)は1割強となっている。

前回調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図2-2-1)

図2-2-2 市政情報のわかりやすさ－性別、年齢別

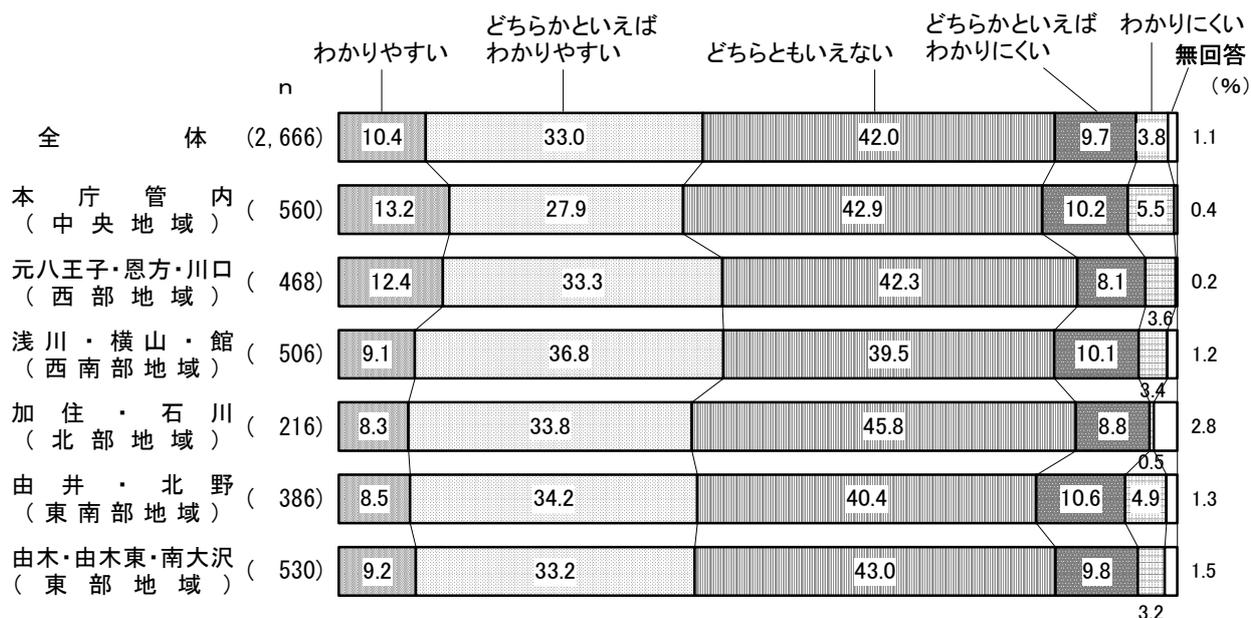


性別にみると、「わかりやすい」は女性（44.7%）が男性（41.6%）より3.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「わかりやすい」は65歳以上（51.5%）で5割強と多くなっている。

(図2-2-2)

図2-2-3 市政情報のわかりやすさ－居住地域別



居住地域別にみると、「わかりやすい」は浅川・横山・館（西南部地域）（45.9%）と元八王子・恩方・川口（西部地域）（45.7%）で4割台半ばと多くなっている。（図2-2-3）

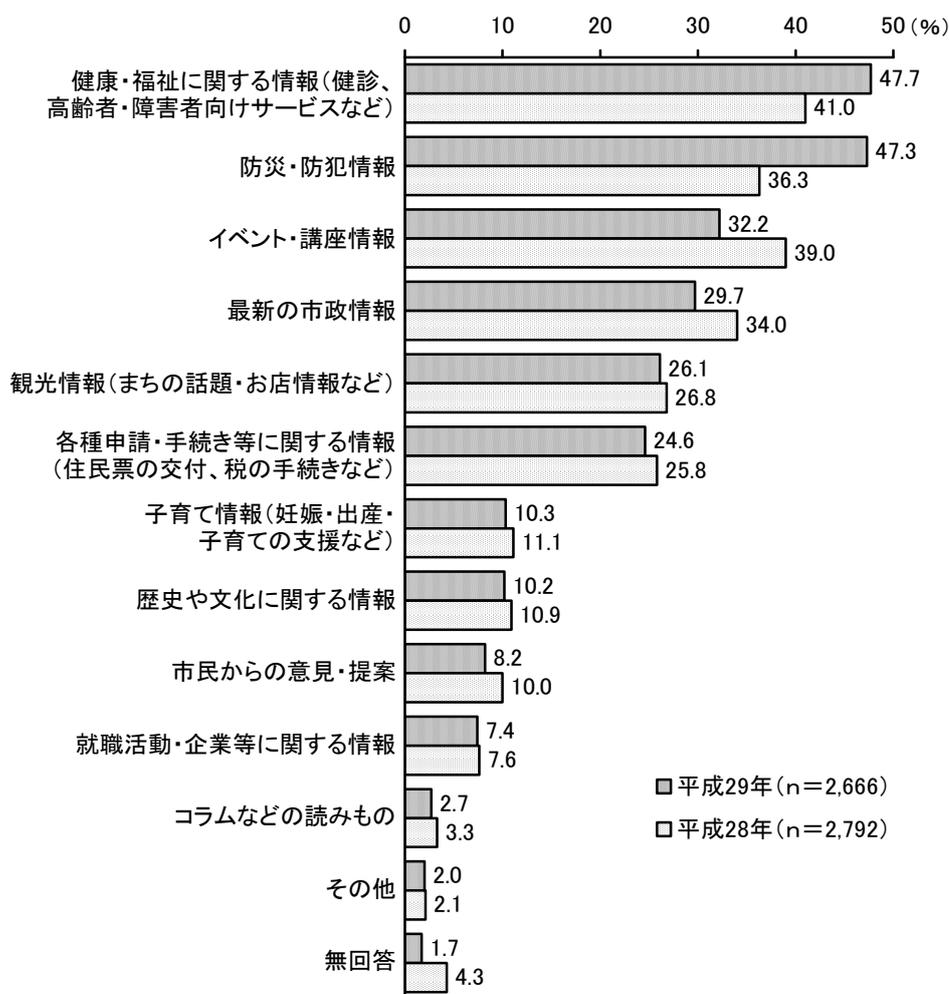
### (3) 関心のある情報や発信してほしい情報

◇「健康・福祉に関する情報（健診、高齢者・障害者向けサービスなど）」が5割近く

問7 あなたが関心のある情報、または発信してほしい情報を教えてください。

(○は3つまで)

図2-3-1 関心のある情報や発信してほしい情報—全体、経年比較

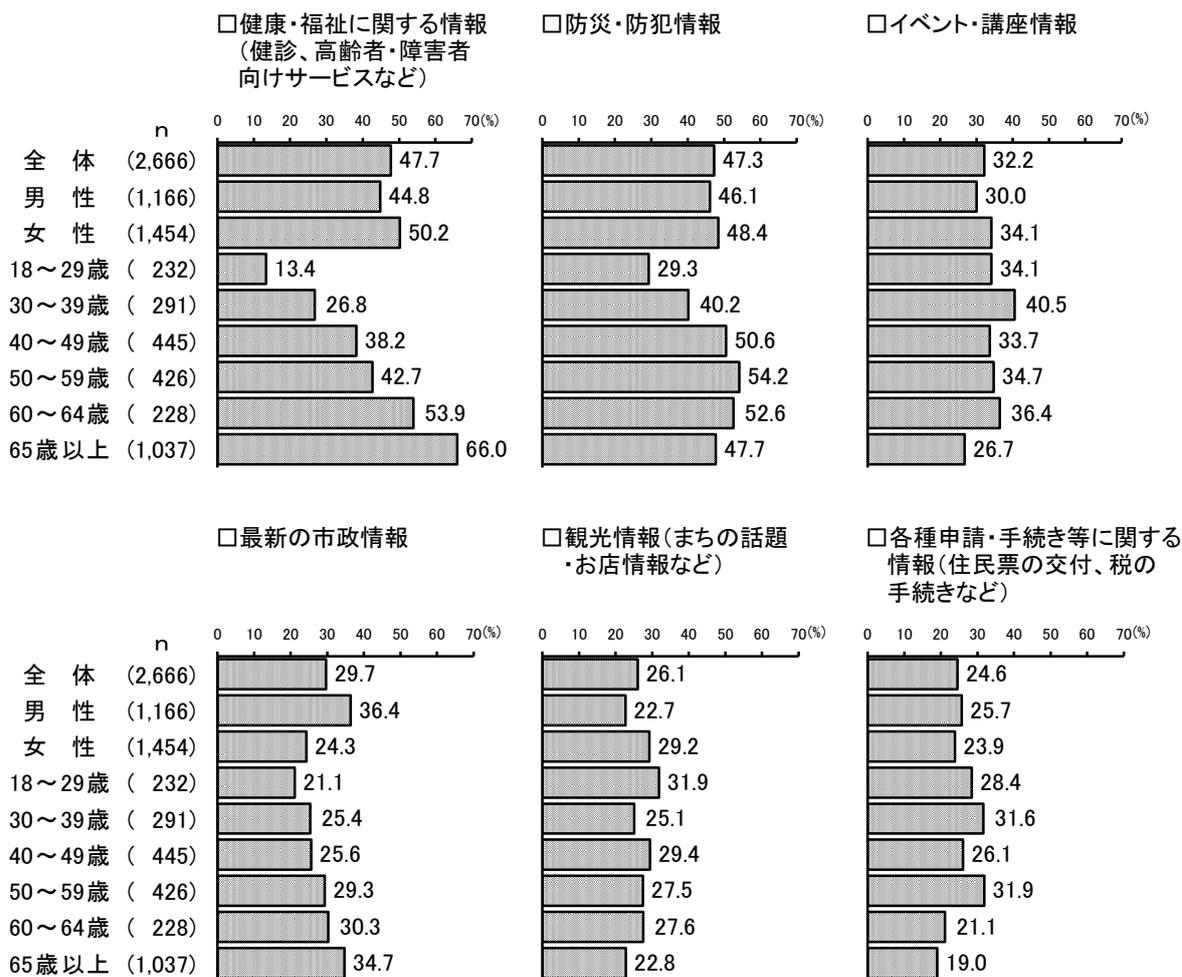


(注) 平成28年は設問文を「『広報はちおうじ』において、あなたが関心のある情報、または載せてほしい情報を教えてください。」としていた。

関心のある情報、または発信してほしい情報を聞いたところ、「健康・福祉に関する情報（健診、高齢者・障害者向けサービスなど）」(47.7%)が最も多く5割近くとなっている。次いで「防災・防犯情報」(47.3%)、「イベント・講座情報」(32.2%)、「最新の市政情報」(29.7%)などの順となっている。

前回調査との比較は、設問文が異なるので、図示するにとどめる。(図2-3-1)

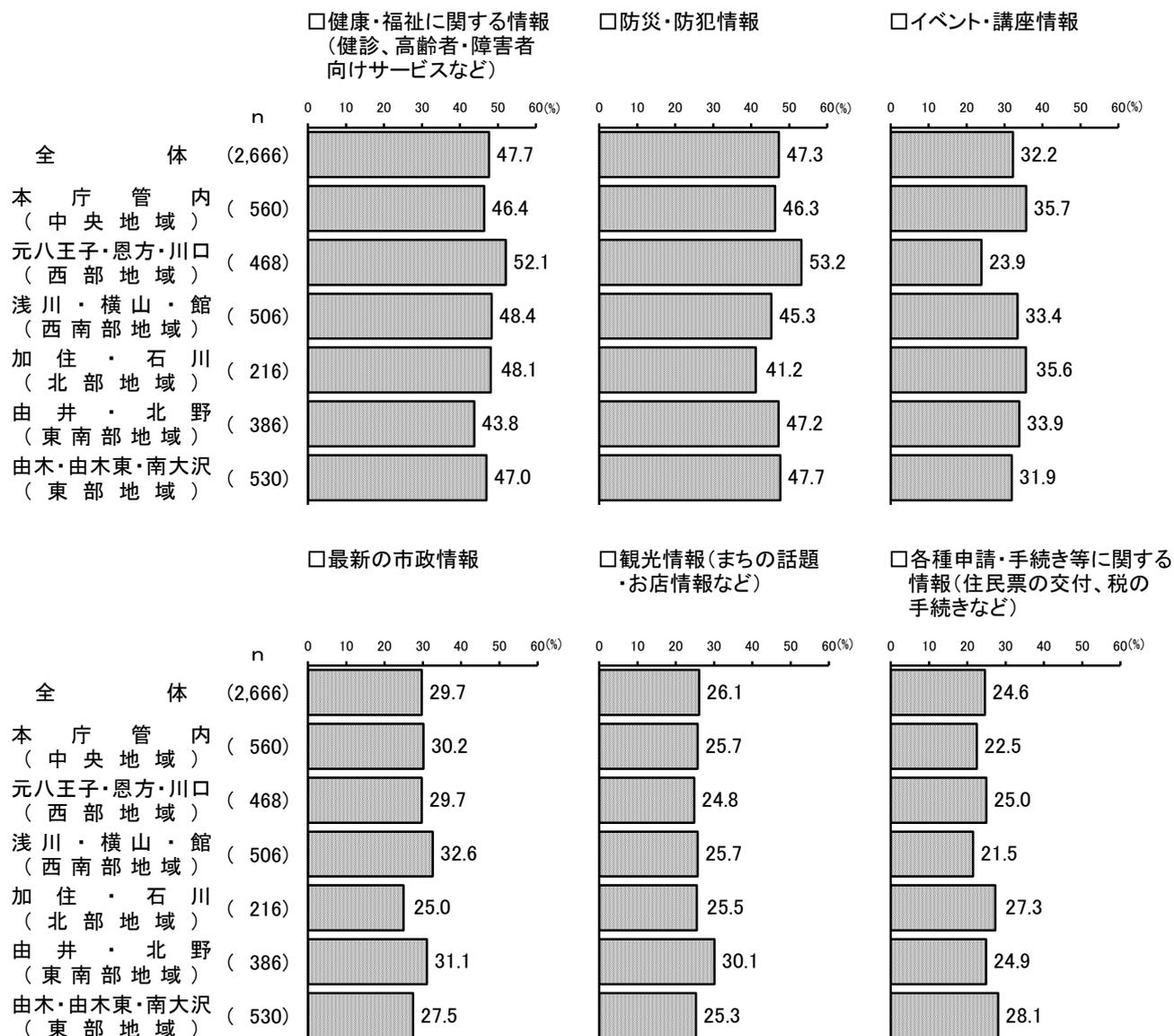
図2-3-2 関心のある情報や発信してほしい情報－性別、年齢別（上位6位）



性別にみると、「最新の市政情報」は男性（36.4%）が女性（24.3%）より12.1ポイント高くなっている。「観光情報（まちの話題・お店情報など）」は女性（29.2%）が男性（22.7%）より6.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「健康・福祉に関する情報（健診、高齢者・障害者向けサービスなど）」は高い年代ほど割合が多くなっており、65歳以上（66.0%）で7割近くとなっている。「防災・防犯情報」は50～59歳（54.2%）で5割台半ばと多くなっている。「イベント・講座情報」は30～39歳（40.5%）で約4割と多くなっている。（図2-3-2）

図2-3-3 関心のある情報や発信してほしい情報－居住地域別（上位6位）



居住地域別にみると、「健康・福祉に関する情報（健診、高齢者・障害者向けサービスなど）」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（52.1%）で5割強と多くなっている。「防災・防犯情報」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（53.2%）で5割強と多くなっている。（図2-3-3）

#### (4)「広報はちおうじ」の利用状況

◇《読んでいる》が8割台半ば

問8 あなたは、「広報はちおうじ」を読んでいますか。(○は1つだけ)

図2-4-1 「広報はちおうじ」の利用状況—全体、経年比較

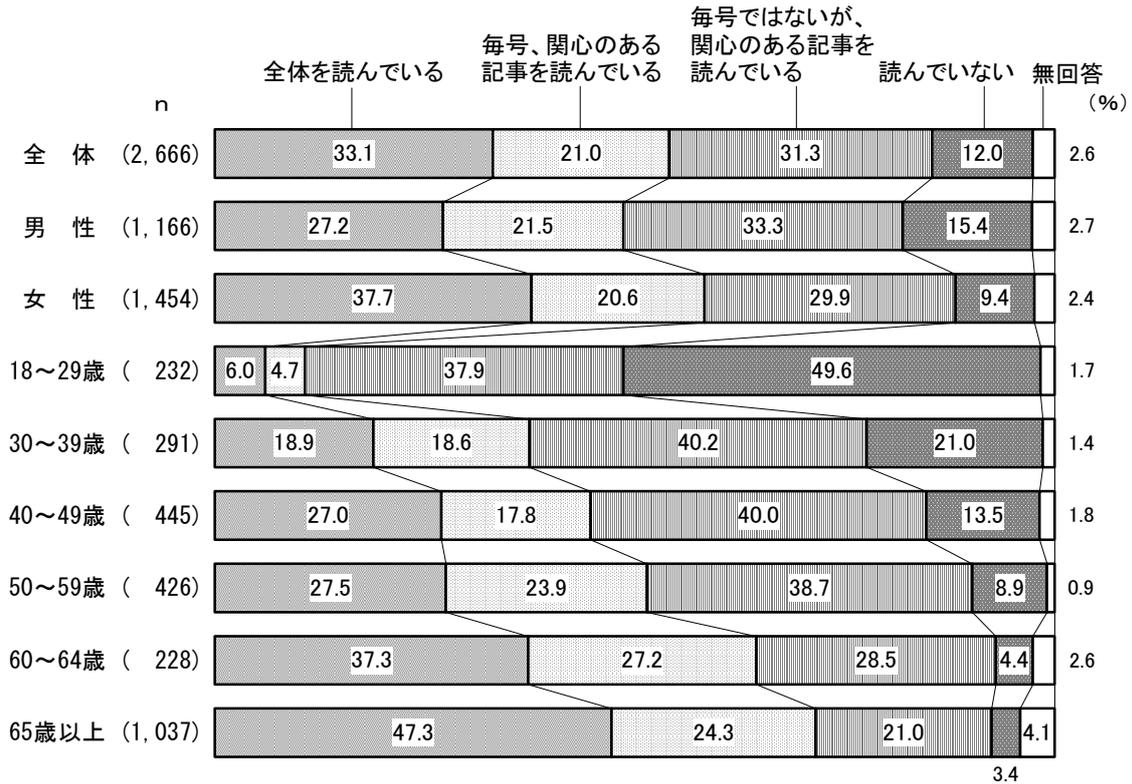


(注)「毎号、関心のある記事を読んでいる」と「毎号ではないが、関心のある記事を読んでいる」は、平成28年では「関心のある記事を読んでいる」としていた。

「広報はちおうじ」を読んでいるか聞いたところ、「全体を読んでいる」(33.1%)、「毎号、関心のある記事を読んでいる」(21.0%)、「毎号ではないが、関心のある記事を読んでいる」(31.3%)の3つを合わせた《読んでいる》(85.4%)は8割台半ばとなっている。

前回調査と比較すると、選択肢は異なるが、《読んでいる》の割合に、大きな傾向の違いはみられない。(図2-4-1)

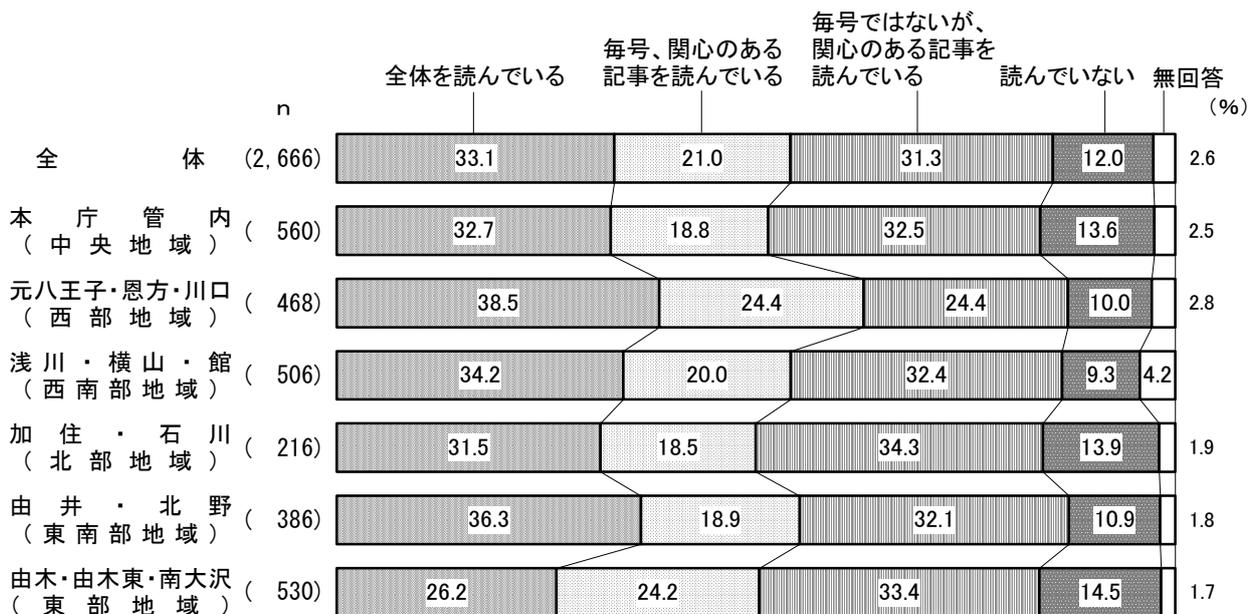
図2-4-2 「広報はちおうじ」の利用状況－性別、年齢別



性別にみると、「読んでいる」は女性（88.2%）が男性（82.0%）より6.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「読んでいる」は60～64歳（93.0%）と65歳以上（92.6%）で9割強と多くなっている。（図2-4-2）

図2-4-3 「広報はちおうじ」の利用状況－居住地域別



居住地域別にみると、「読んでいる」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（87.3%）、由井・北野（東南部地域）（87.3%）、浅川・横山・館（西南部地域）（86.6%）で9割近くと多くなっている。（図2-4-3）

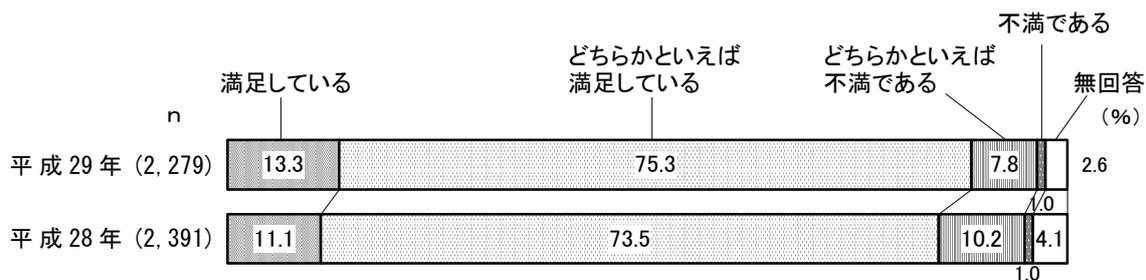
## (5) 「広報はちおうじ」の満足度

◇《満足している》が9割近く

(問8で「全体を読んでいる」「毎号、関心のある記事を読んでいる」「毎号ではないが、関心のある記事を読んでいる」とお答えの方に)

問8-1 「広報はちおうじ」について、感想をお選びください。(○は1つだけ)

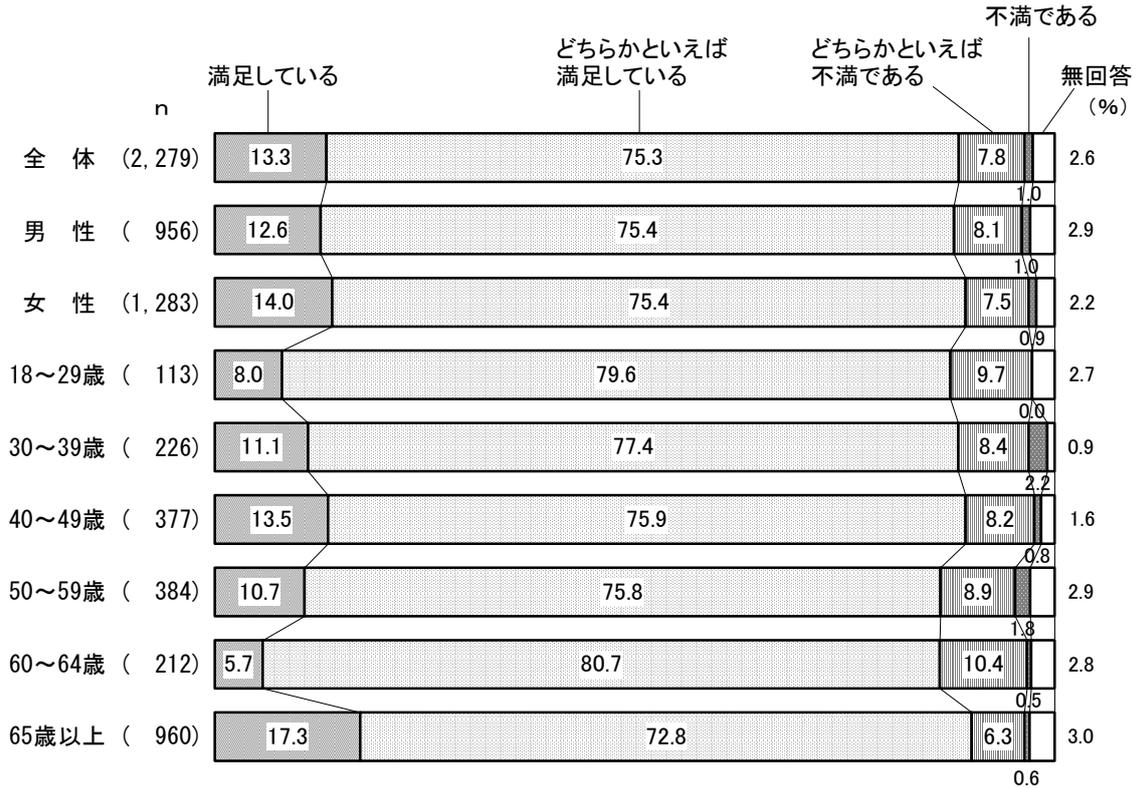
図2-5-1 「広報はちおうじ」の満足度—全体、経年比較



「広報はちおうじ」の利用状況を聞く質問に「全体を読んでいる」「毎号、関心のある記事を読んでいる」「毎号ではないが、関心のある記事を読んでいる」と回答した2,279人に、その感想を聞いたところ、「満足している」(13.3%)と「どちらかといえば満足している」(75.3%)を合わせた《満足している》(88.6%)は9割近くとなっている。一方、「どちらかといえば不満である」(7.8%)と「不満である」(1.0%)を合わせた《不満である》(8.8%)は1割近くとなっている。

前回調査と比較すると、《満足している》は、平成28年(84.6%)より4.0ポイント増加している。(図2-5-1)

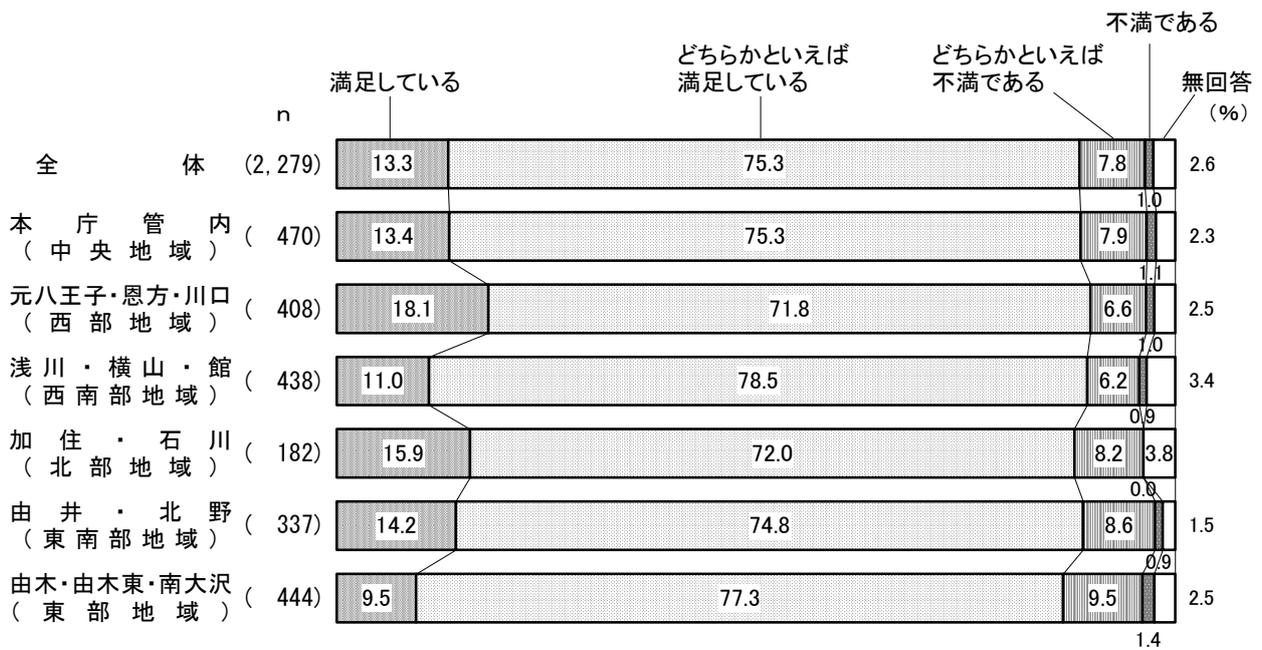
図 2-5-2 「広報はちおうじ」の満足度—性別、年齢別



性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

年齢別にみると、大きな傾向の違いはみられない。(図 2-5-2)

図 2-5-3 「広報はちおうじ」の満足度—居住地域別



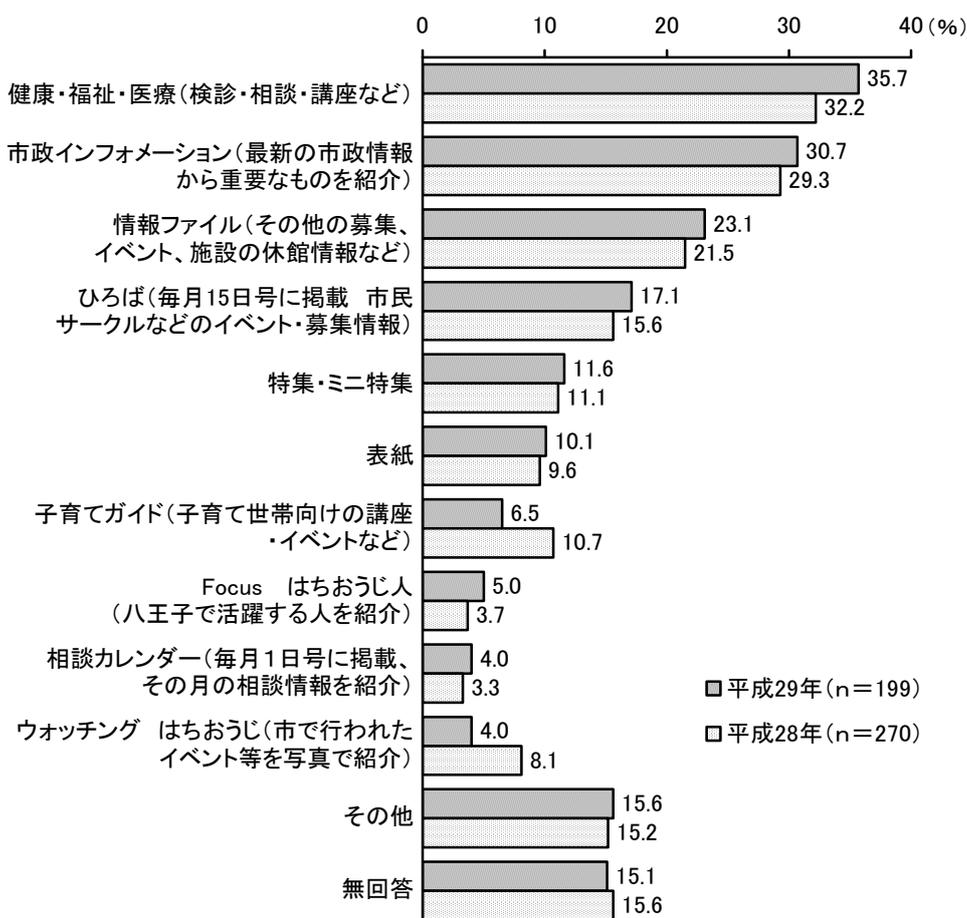
居住地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。(図 2-5-3)

## (6) 「広報はちおうじ」で不満を感じるコーナー

◇「健康・福祉・医療（検診・相談・講座など）」が3割台半ば

(問8-1で「どちらかといえば不満である」または「不満である」とお答えの方に)  
問8-1-1 不満であると特に感じるコーナーを教えてください。(〇は3つまで)

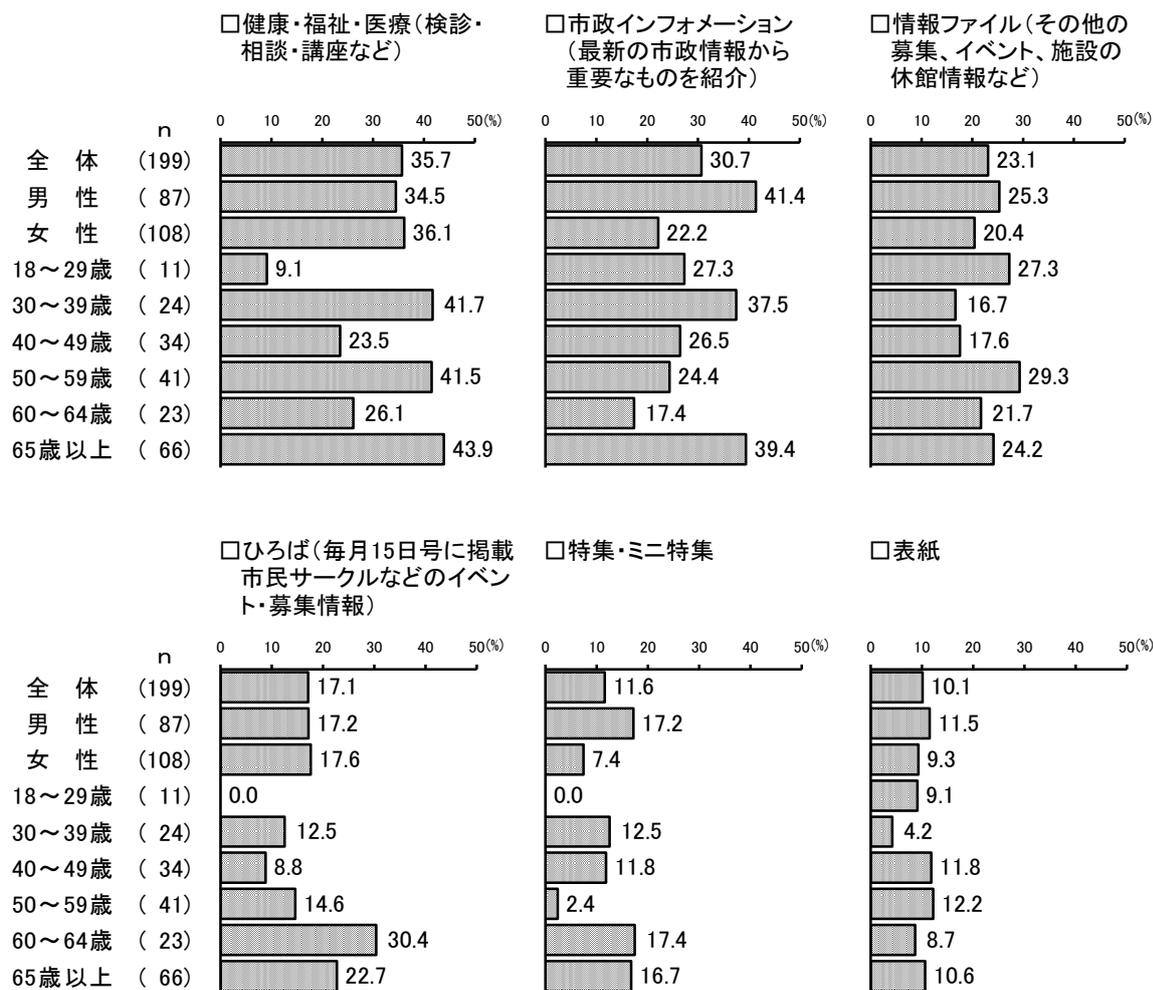
図2-6-1 「広報はちおうじ」で不満を感じるコーナー—全体、経年比較



「広報はちおうじ」の感想を聞く質問に「どちらかといえば不満である」または「不満である」と回答した199人に、特に不満を感じるコーナーを聞いたところ、「健康・福祉・医療（検診・相談・講座など）」(35.7%)が最も多く3割台半ばとなっている。次いで「市政インフォメーション（最新の市政情報から重要なものを紹介）」(30.7%)、「情報ファイル（その他の募集、イベント、施設の休館情報など）」(23.1%)などの順となっている。

前回調査と比較すると、「健康・福祉・医療（検診・相談・講座など）」は、平成28年(32.2%)より3.5ポイント増加している。一方、「子育てガイド（子育て世帯向けの講座・イベントなど）」は、平成28年(10.7%)より4.2ポイント減少している。(図2-6-1)

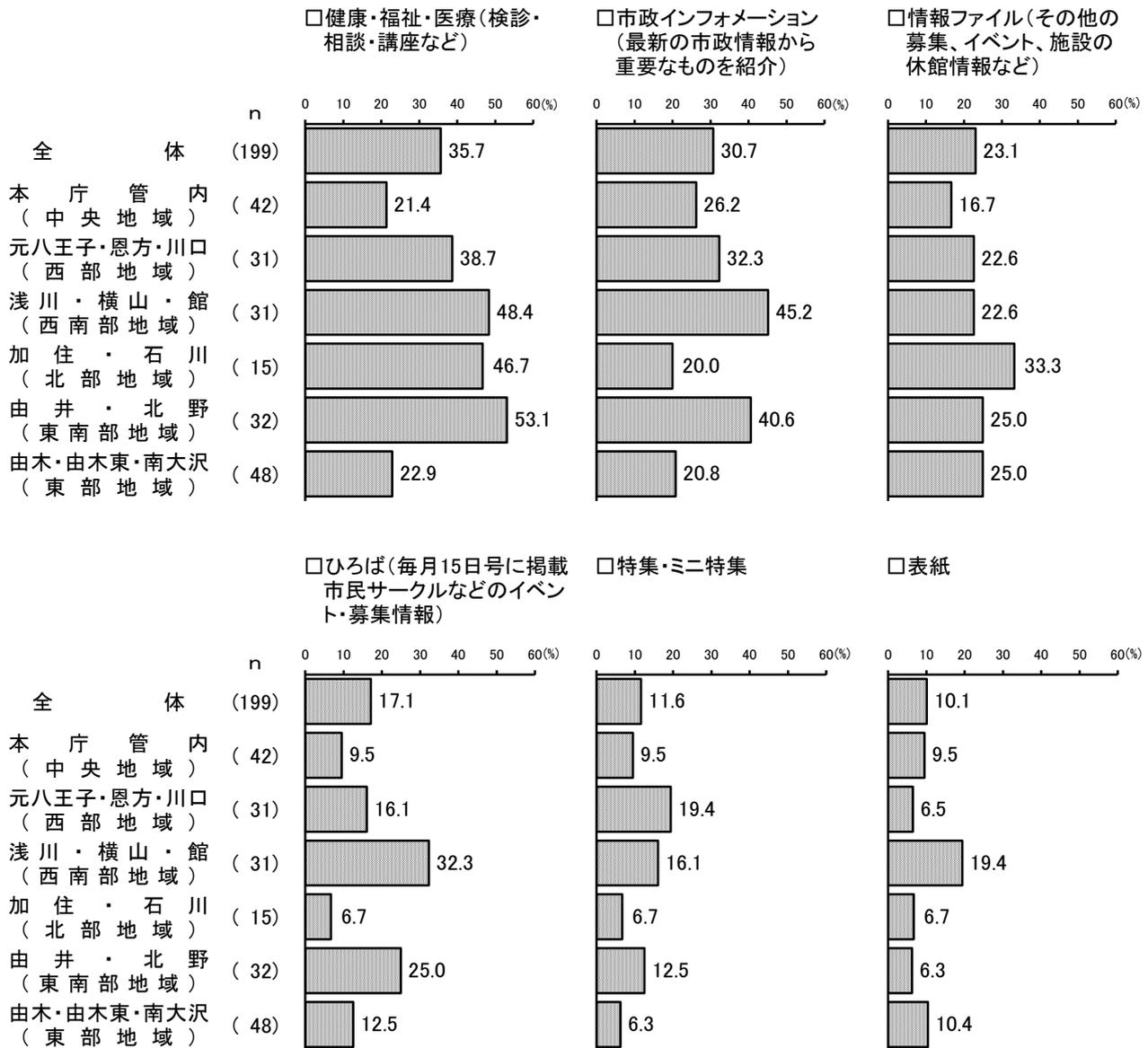
図 2-6-2 「広報はちおうじ」で不満を感じるコーナー—性別、年齢別（上位 6 位）



性別にみると、「市政インフォメーション（最新の市政情報から重要なものを紹介）」は男性（41.4%）が女性（22.2%）より19.2ポイント高くなっている。「特集・ミニ特集」は男性（17.2%）が女性（7.4%）より9.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「市政インフォメーション（最新の市政情報から重要なものを紹介）」は65歳以上（39.4%）で4割弱と多くなっている。「ひろば（毎月15日号に掲載 市民サークルなどのイベント・募集情報）」は60~64歳（30.4%）で約3割と多くなっている。（図 2-6-2）

図 2-6-3 「広報はちおうじ」で不満を感じるコーナー—居住地域別（上位 6 位）



居住地域別にみると、「健康・福祉・医療（検診・相談・講座など）」は由井・北野（東南部地域）（53.1%）で5割強と多くなっている。「市政インフォメーション（最新の市政情報から重要なものを紹介）」は浅川・横山・館（西南部地域）（45.2%）で4割台半ばと多くなっている。

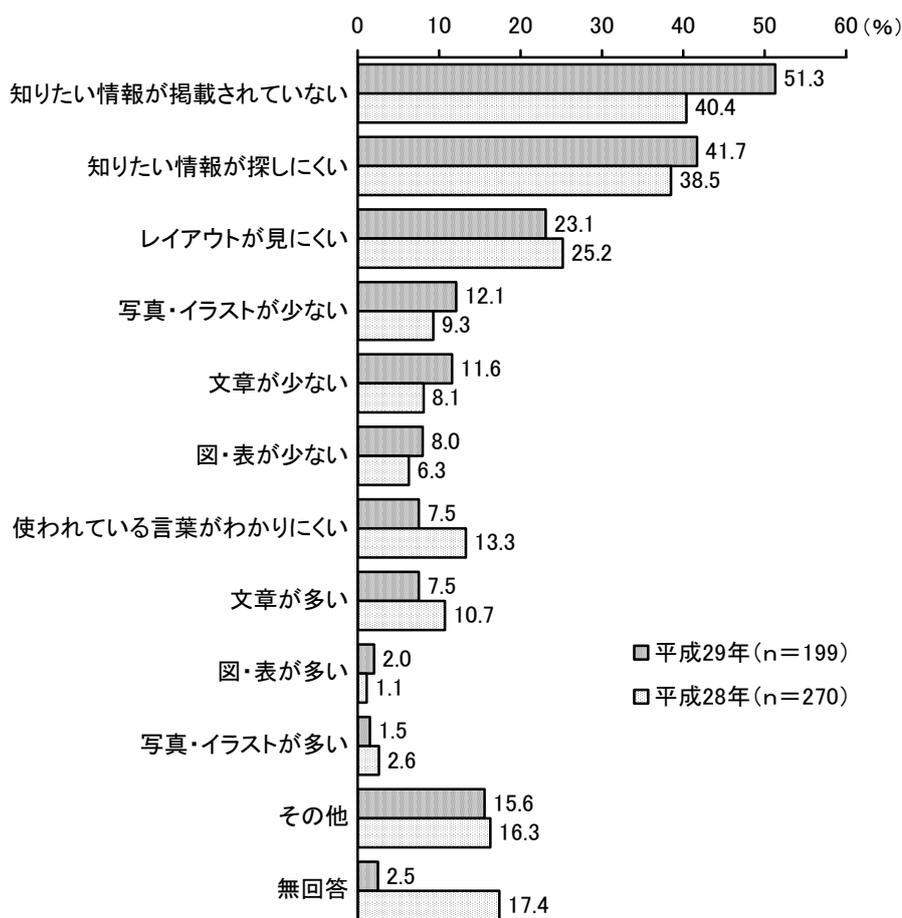
（図 2-6-3）

## (7) 「広報はちおうじ」に不満を感じる理由

◇「知りたい情報が掲載されていない」が5割強

(問8-1で「どちらかといえば不満である」または「不満である」とお答えの方に)  
問8-1-2 不満であると感じる理由を教えてください。(〇はいくつでも)

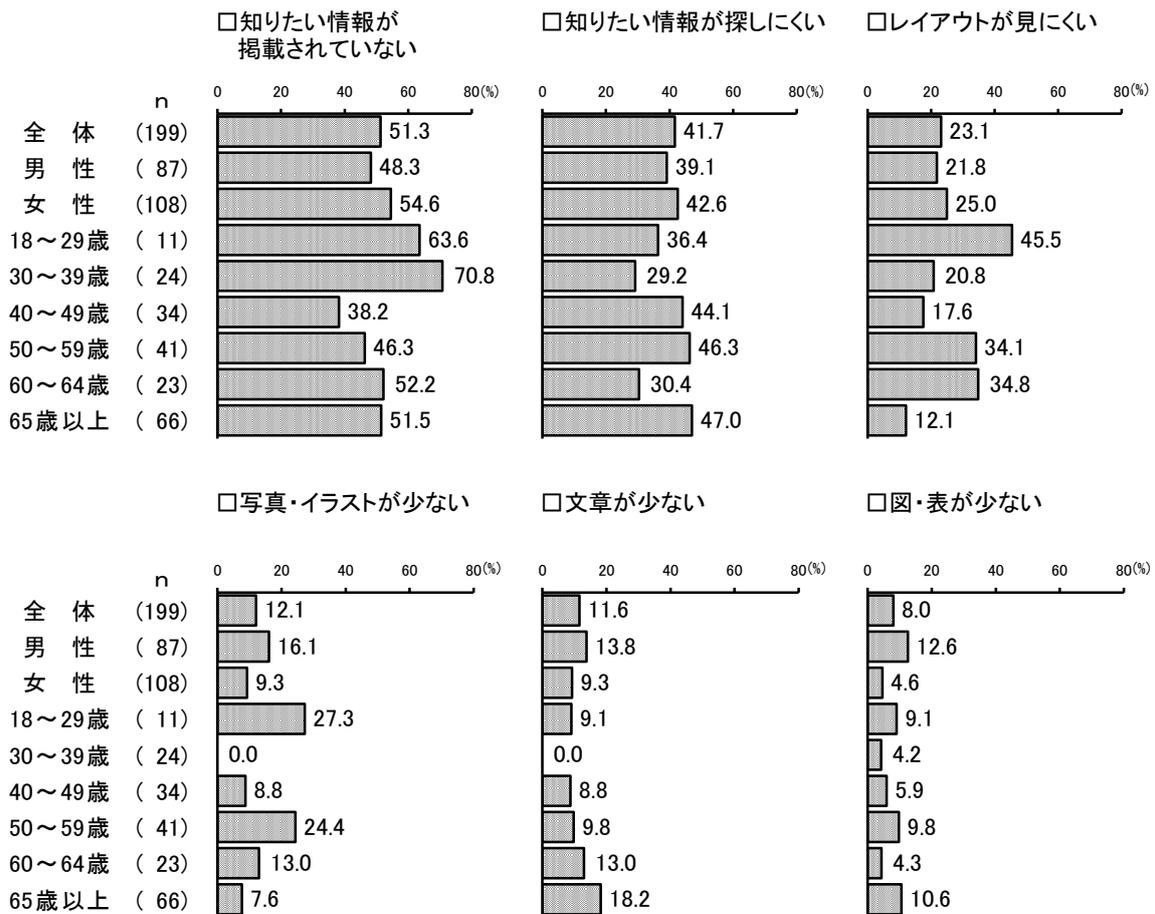
図2-7-1 「広報はちおうじ」に不満を感じる理由—全体、経年比較



「広報はちおうじ」の感想を聞く質問に「どちらかといえば不満である」または「不満である」と回答した199人に、不満であると感じる理由を聞いたところ、「知りたい情報が掲載されていない」(51.3%)が最も多く5割強となっている。次いで「知りたい情報が探しにくい」(41.7%)、「レイアウトが見にくい」(23.1%)、「写真・イラストが少ない」(12.1%)などの順となっている。

前回調査と比較すると、「知りたい情報が掲載されていない」は、平成28年(40.4%)より10.9ポイント増加している。一方、「使われている言葉がわかりにくい」は、平成28年(13.3%)より5.8ポイント減少している。(図2-7-1)

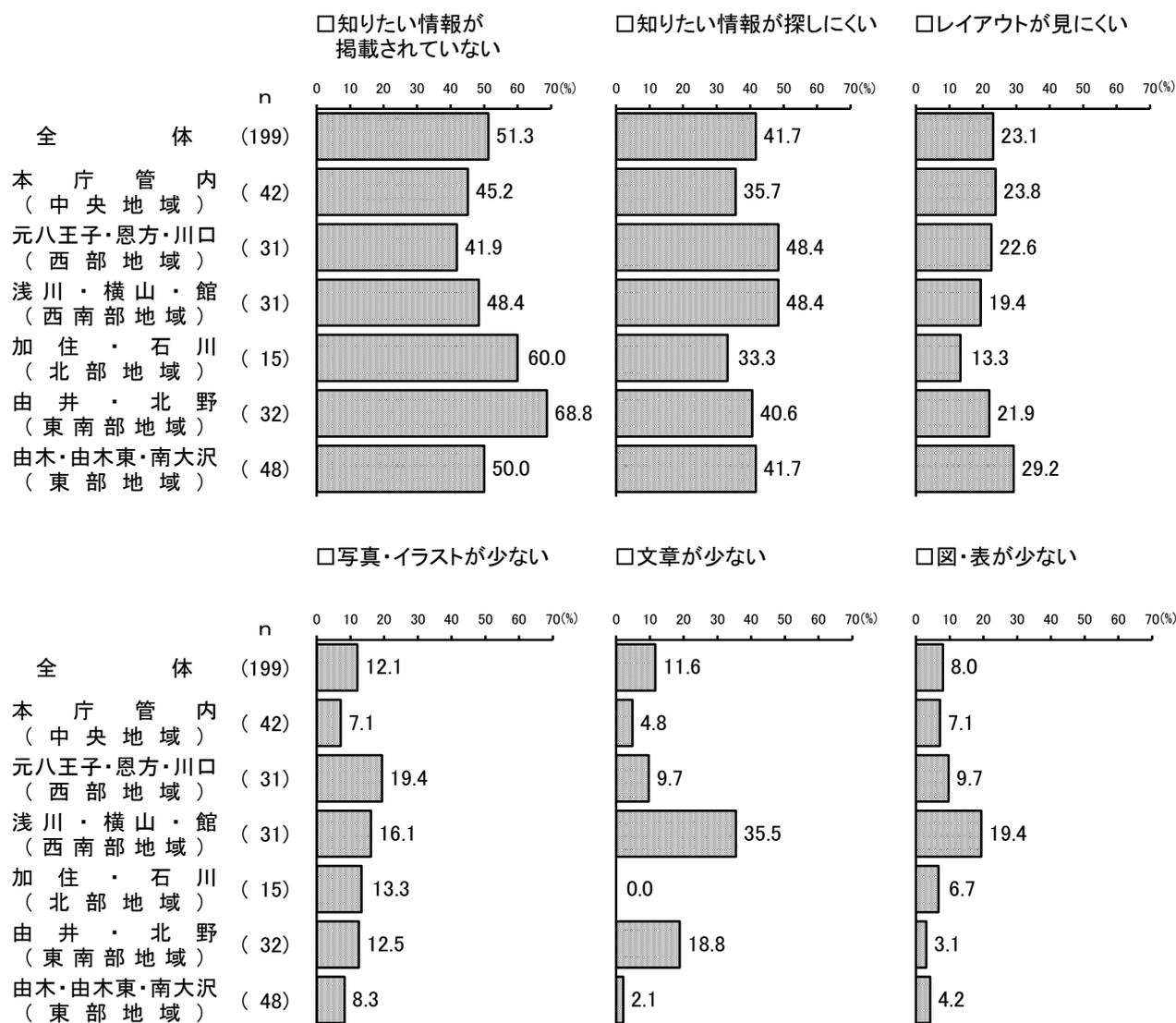
図 2-7-2 「広報はちおうじ」に不満を感じる理由—性別、年齢別（上位 6 位）



性別にみると、「図・表が少ない」は男性（12.6%）が女性（4.6%）より8.0ポイント高くなっている。「知りたい情報が掲載されていない」は女性（54.6%）が男性（48.3%）より6.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「知りたい情報が掲載されていない」は30～39歳（70.8%）で約7割と多くなっている。（図 2-7-2）

図2-7-3 「広報はちおうじ」に不満を感じる理由—居住地域別（上位6位）



居住地域別にみると、「知りたい情報が掲載されていない」は由井・北野（東南部地域）（68.8%）で7割近くと多くなっている。「知りたい情報が探しにくい」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（48.4%）と浅川・横山・館（西南部地域）（48.4%）で5割近くと多くなっている。「文章が少ない」は浅川・横山・館（西南部地域）（35.5%）で3割台半ばと多くなっている。（図2-7-3）

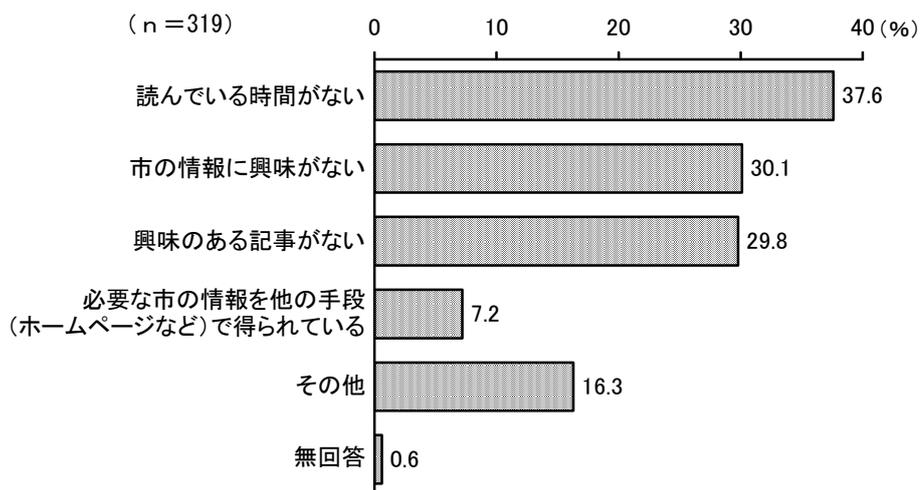
## (8) 「広報はちおうじ」を読んでいない理由

◇ 「読んでいる時間がない」が4割近く

(問8で「読んでいない」とお答えの方に)

問8-2 「広報はちおうじ」を読んでいない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

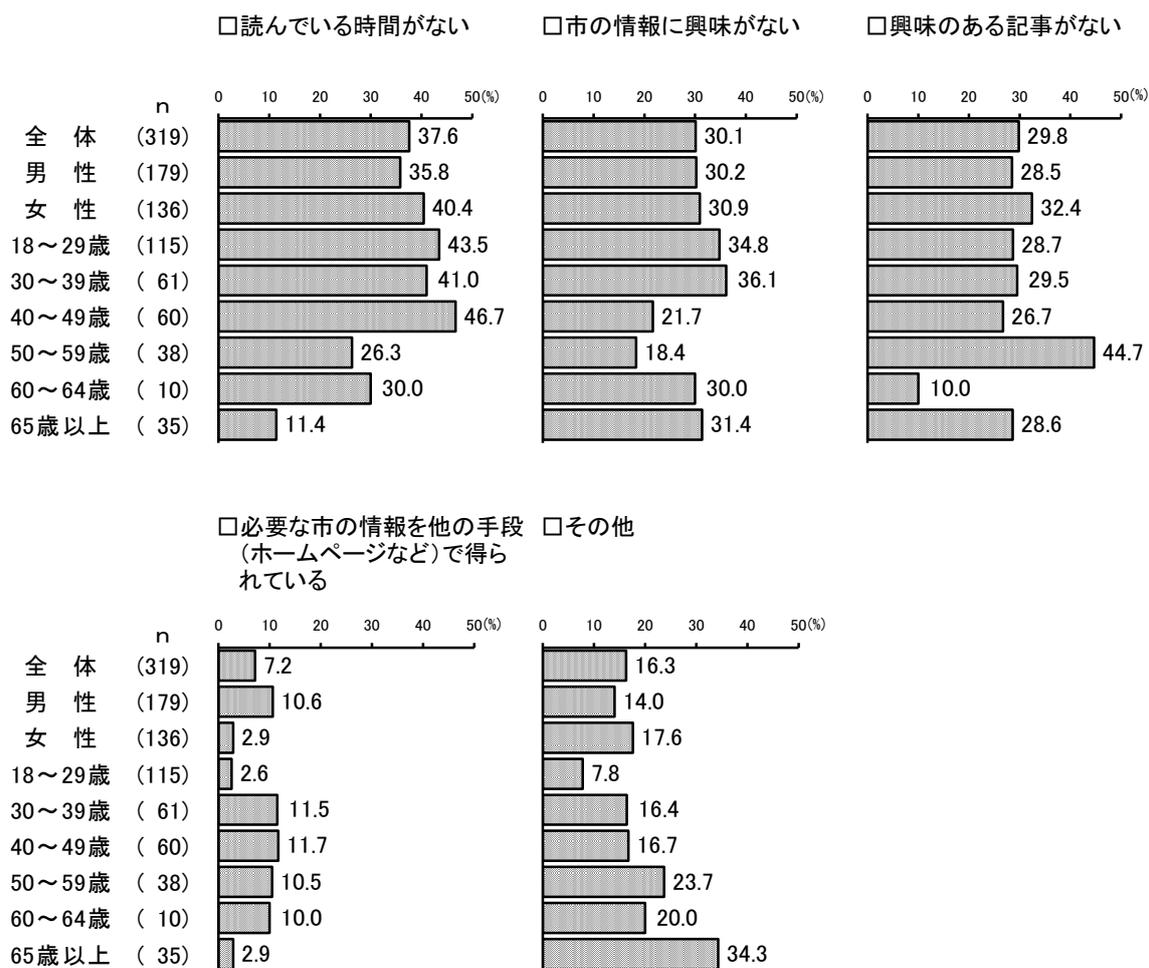
図2-8-1 「広報はちおうじ」を読んでいない理由-全体



(注) 新規の設問のため、経年比較はない。

「広報はちおうじ」を「読んでいない」と回答した319人に、読んでいない理由を聞いたところ、「読んでいる時間がない」(37.6%)が最も多く4割近くとなっている。次いで「市の情報に興味がない」(30.1%)、「興味のある記事がない」(29.8%)などの順となっている。(図2-8-1)

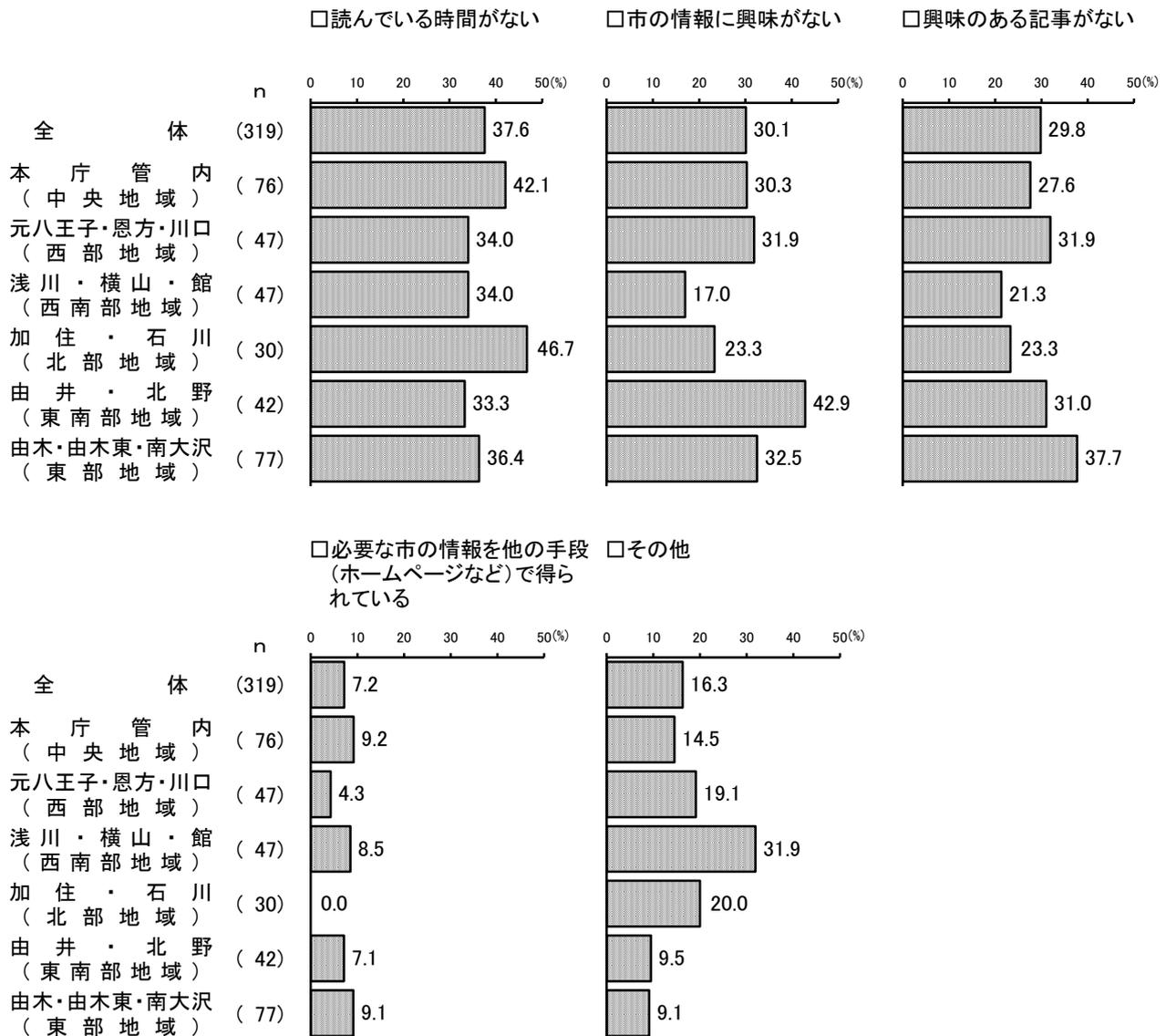
図 2-8-2 「広報はちおうじ」を読んでいない理由—性別、年齢別



性別にみると、「必要な市の情報を他の手段(ホームページなど)で得られている」は男性(10.6%)が女性(2.9%)より7.7ポイント高くなっている。「読んでいない理由」は女性(40.4%)が男性(35.8%)より4.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「読んでいない理由」は40～49歳(46.7%)で5割近くと多くなっている。「興味のある記事がない」は50～59歳(44.7%)で4割台半ばと多くなっている。(図2-8-2)

図 2-8-3 「広報はちおうじ」を読んでいない理由—居住地域別



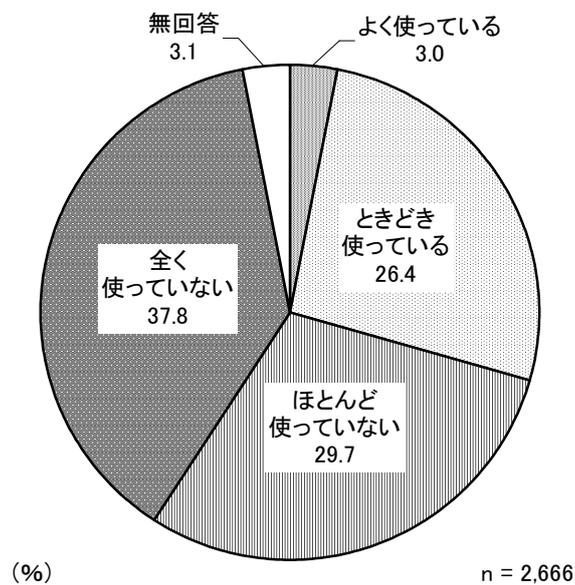
居住地域別にみると、「読んでいる時間がない」は加住・石川（北部地域）（46.7%）で5割近くと多くなっている。「市の情報に興味がない」は由井・北野（東南部地域）（42.9%）で4割強と多くなっている。「興味のある記事がない」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（37.7%）で4割近くと多くなっている。（図2-8-3）

## (9) 「くらしの便利帳」の利用状況

◇《使っている》が3割弱

問9 あなたは、「くらしの便利帳」を使っていますか。(○は1つだけ)

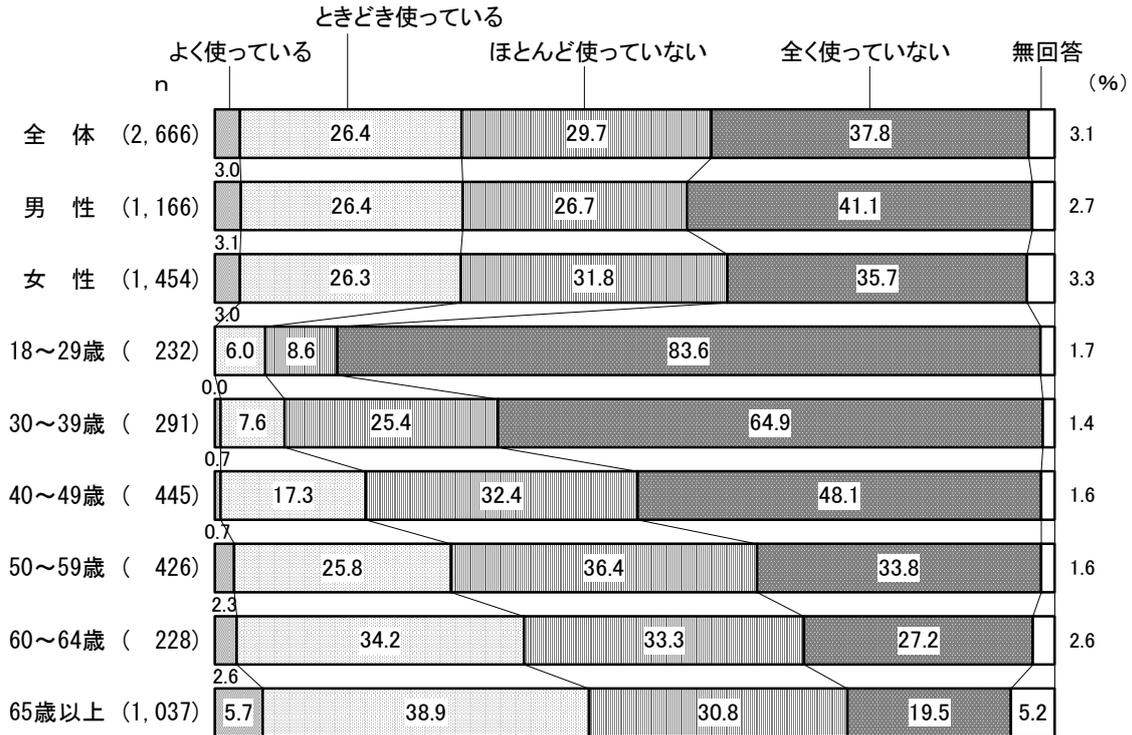
図2-9-1 「くらしの便利帳」の利用状況—全体



(注) 新規の設問のため、経年比較はない。

「くらしの便利帳」を使っているか聞いたところ、「よく使っている」(3.0%)と「ときどき使っている」(26.4%)を合わせた《使っている》(29.4%)は3割弱となっている。一方、「ほとんど使っていない」(29.7%)と「全く使っていない」(37.8%)を合わせた《使っていない》(67.5%)は7割近くとなっている。(図2-9-1)

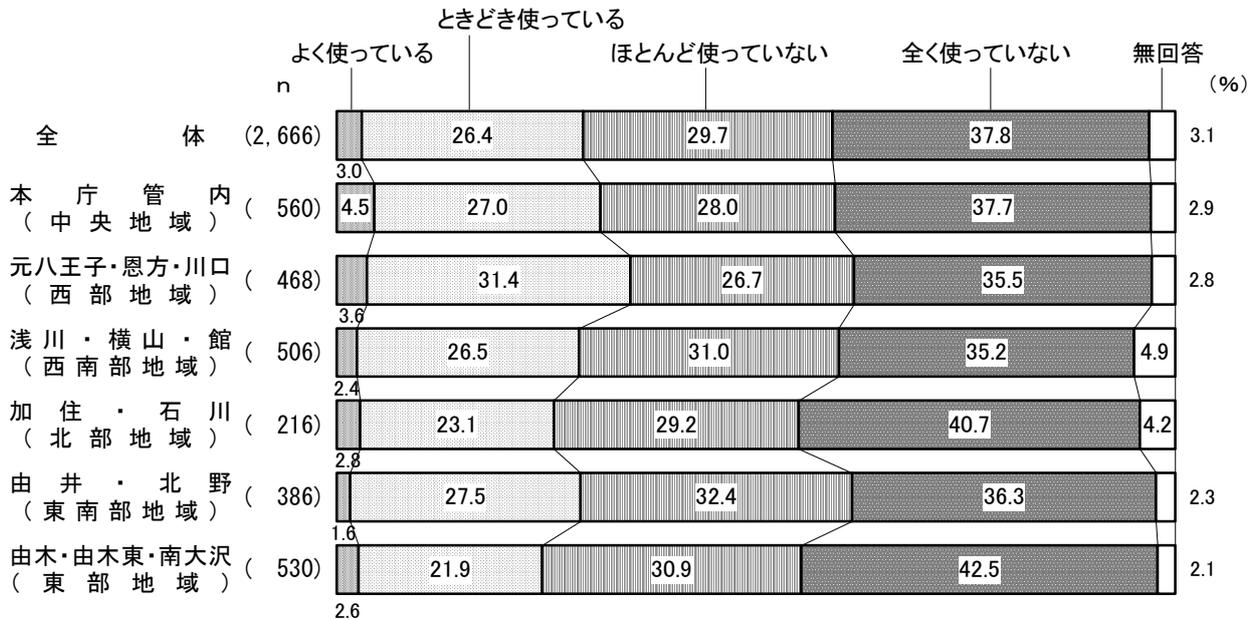
図2-9-2 「くらしの便利帳」の利用状況－性別、年齢別



性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

年齢別にみると、「使っている」は高い年代ほど割合が多くなっており、65歳以上（44.6%）で4割台半ばとなっている。（図2-9-2）

図2-9-3 「くらしの便利帳」の利用状況－居住地域別



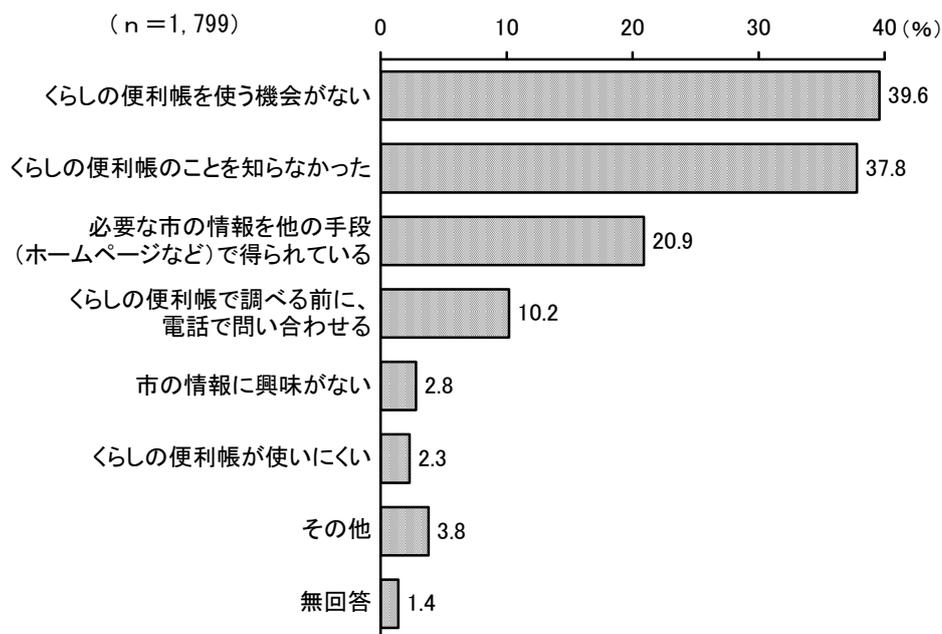
居住地域別にみると、「使っている」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（35.0%）で3割台半ばと多くなっている。一方、「使っていない」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（73.4%）で7割強と多くなっている。（図2-9-3）

## (10) 「くらしの便利帳」を使っていない理由

◇ 「くらしの便利帳を使う機会がない」が4割弱

(問9で「ほとんど使っていない」または「全く使っていない」とお答えの方に)  
問9-1 「くらしの便利帳」を使っていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

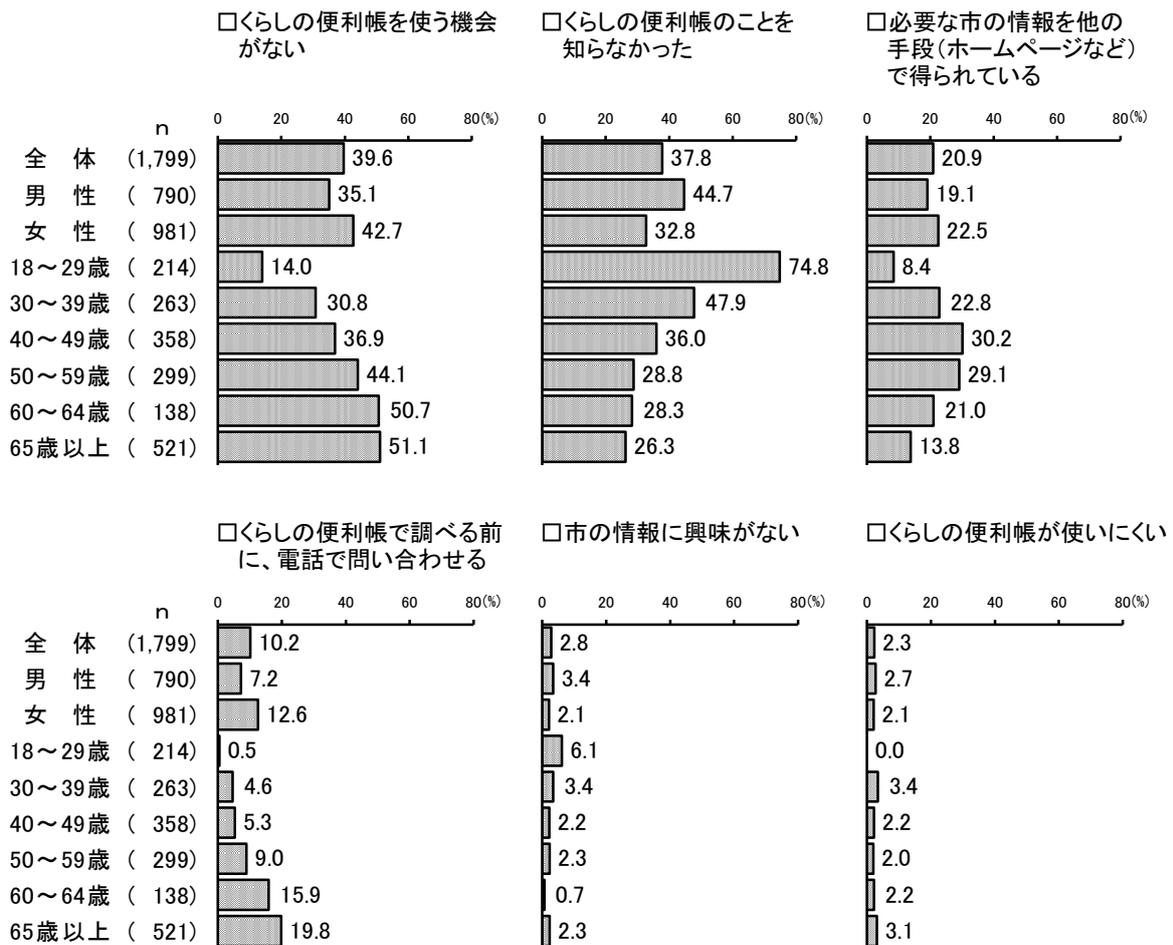
図2-10-1 「くらしの便利帳」を使っていない理由-全体



(注) 新規の設問のため、経年比較はない。

「くらしの便利帳」を「ほとんど使っていない」または「全く使っていない」と回答した1,799人に、使っていない理由を聞いたところ、「くらしの便利帳を使う機会がない」(39.6%)が最も多く4割弱となっている。次いで「くらしの便利帳のことを知らなかった」(37.8%)、「必要な市の情報を他の手段(ホームページなど)で得られている」(20.9%)、「くらしの便利帳で調べる前に、電話で問い合わせる」(10.2%)などの順となっている。(図2-10-1)

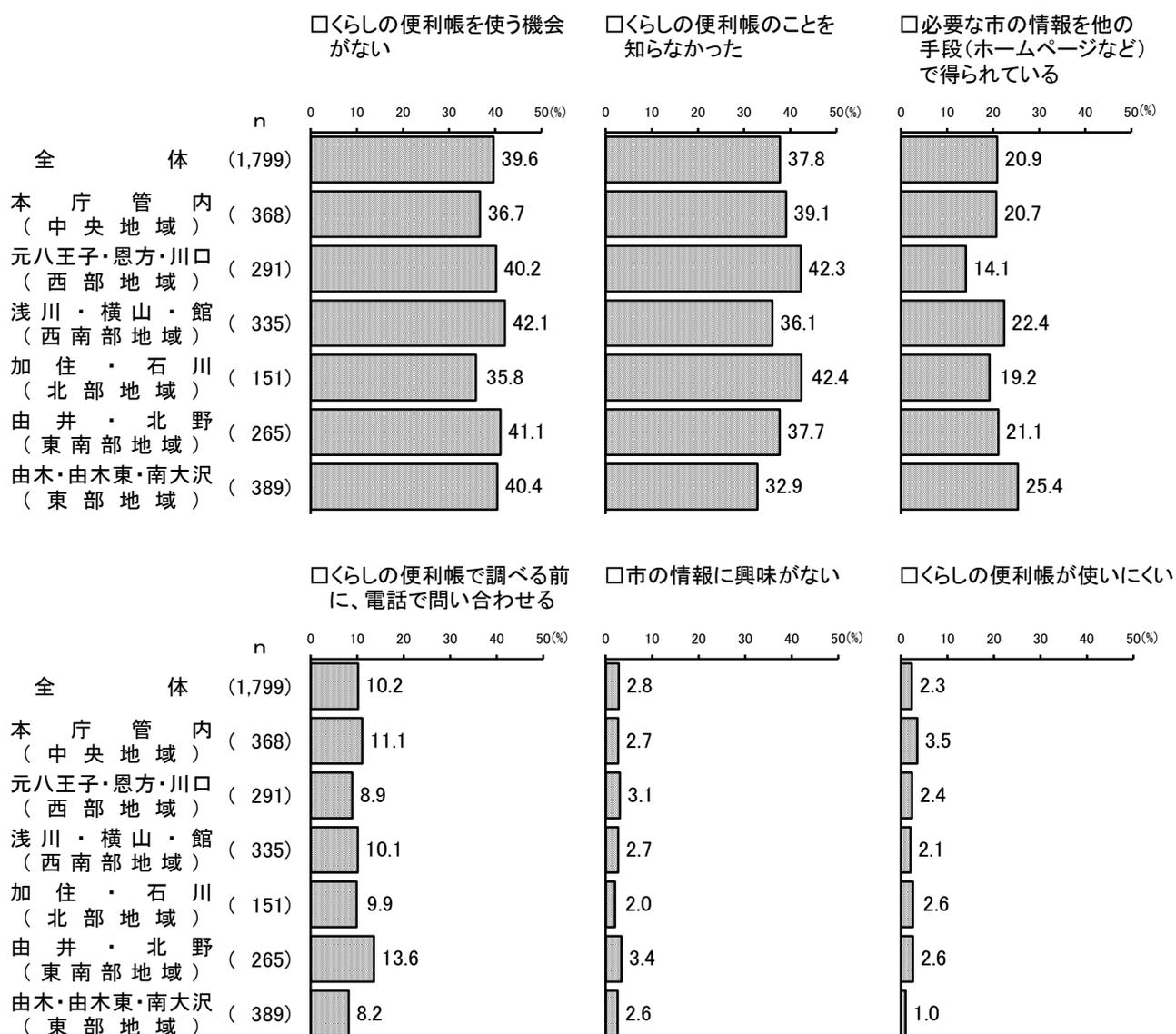
図2-10-2 「くらしの便利帳」を使っていない理由（「その他」を除く）－性別、年齢別



性別にみると、「くらしの便利帳のことを知らなかった」は男性（44.7%）が女性（32.8%）より11.9ポイント高くなっている。「くらしの便利帳を使う機会がない」は女性（42.7%）が男性（35.1%）より7.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「くらしの便利帳を使う機会がない」は高い年代ほど割合が多くなっており、65歳以上（51.1%）で5割強となっている。「くらしの便利帳のことを知らなかった」は低い年代ほど割合が多くなっており、18～29歳（74.8%）で7割台半ばとなっている。（図2-10-2）

図2-10-3 「くらしの便利帳」を使っていない理由（「その他」を除く）－居住地域別



居住地域別にみると、「必要な市の情報を他の手段（ホームページなど）で得られている」は由木・由木東・南大沢（東部地域）（25.4%）で2割台半ばと多くなっている。（図2-10-3）

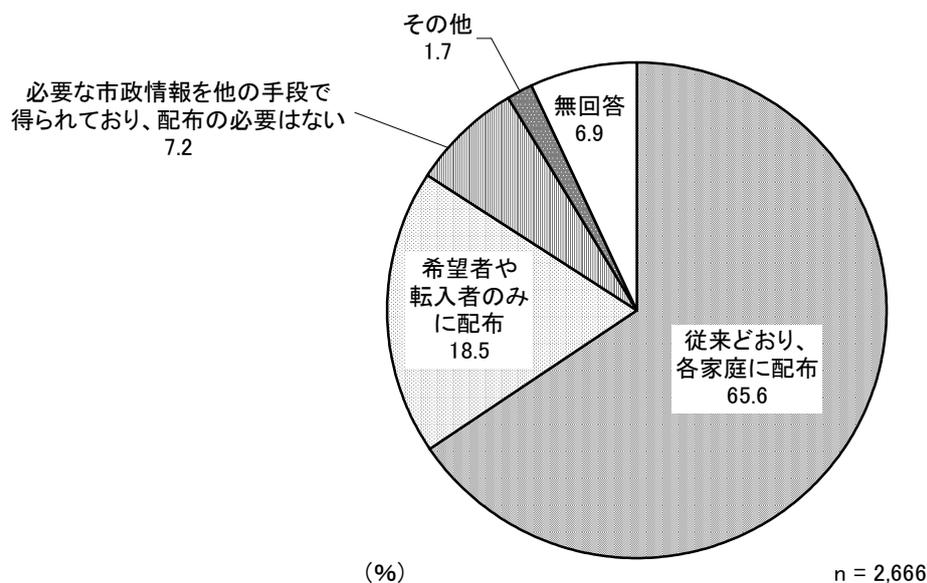
## (11) 希望する「くらしの便利帳」の配布方法

◇「従来どおり、各家庭に配布」が6割台半ば

問10 「くらしの便利帳」の配布方法について、希望するものをお選びください。

(○は1つだけ)

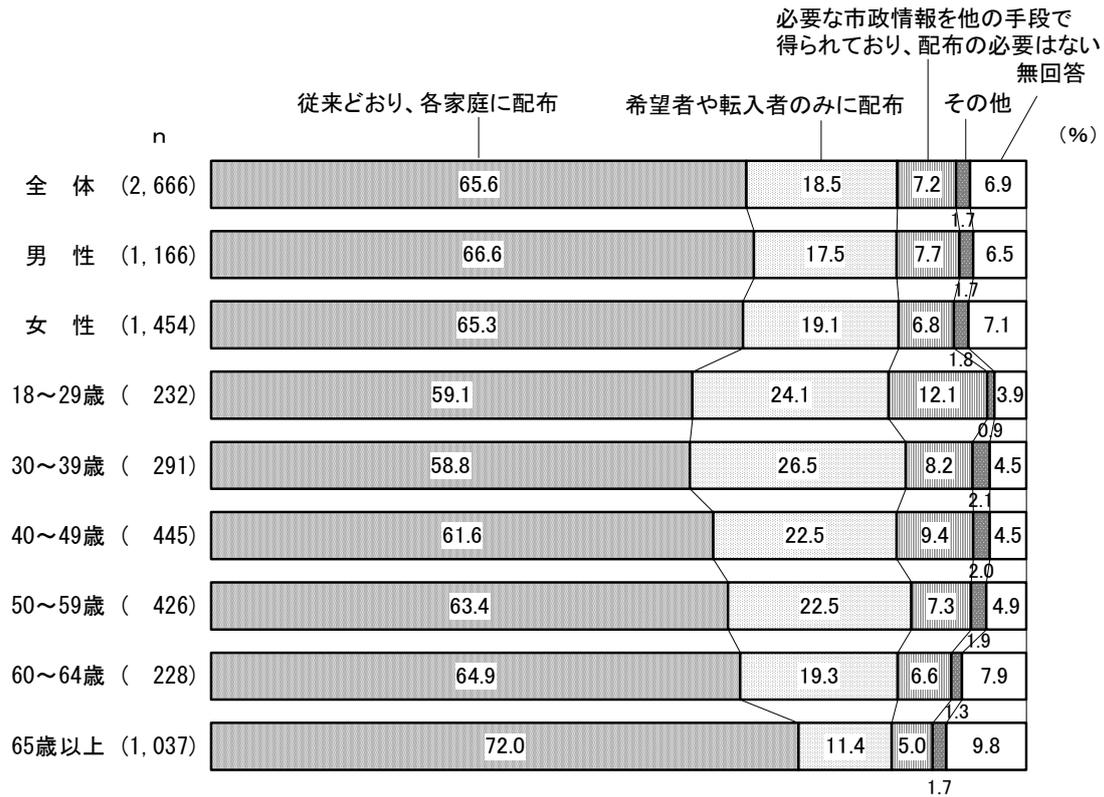
図2-11-1 希望する「くらしの便利帳」の配布方法—全体



(注) 新規の設問のため、経年比較はない。

「くらしの便利帳」の配布方法について、希望するものを聞いたところ、「従来どおり、各家庭に配布」(65.6%)が最も多く6割台半ばとなっている。「希望者や転入者のみに配布」(18.5%)は2割近く、「必要な市政情報を他の手段で得られており、配布の必要はない」(7.2%)は1割近くとなっている。(図2-11-1)

図 2-11-2 希望する「くらしの便利帳」の配布方法—性別、年齢別

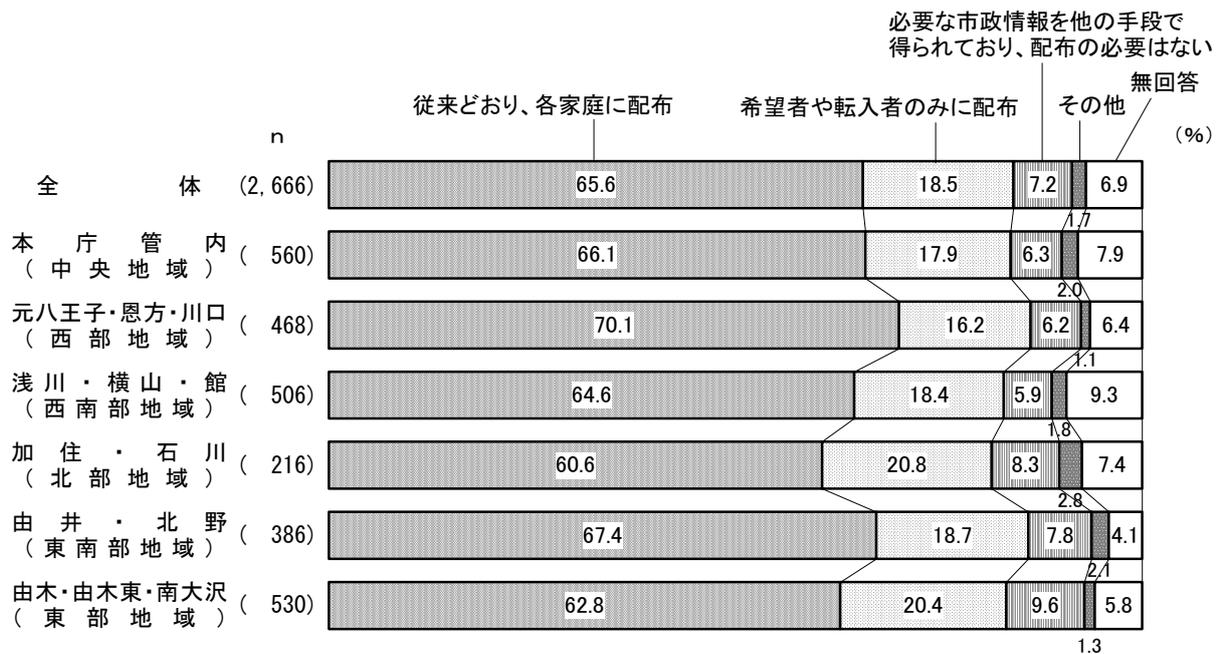


性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

年齢別にみると、「従来どおり、各家庭に配布」は65歳以上（72.0%）で7割強と多くなっている。「希望者や転入者のみに配布」は30~39歳（26.5%）で3割近くと多くなっている。

(図 2-11-2)

図 2-11-3 希望する「くらしの便利帳」の配布方法—居住地域別



居住地域別にみると、「従来どおり、各家庭に配布」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（70.1%）で約7割と多くなっている。（図 2-11-3）

## (12) 市の情報発信に関する意見（自由意見）

問11 「広報はちおうじ」や「くらしの便利帳」など、市からの情報発信について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。（自由記述）

市の情報発信に関する意見を自由記述形式で聞いたところ、245人から回答があった。その中から抜粋した意見を掲載する。

なお、内容については、記述の趣旨を損なわないように留意しながら一部要約したものがある。

- 八王子市がこれからどんな町になるのかビジョンが知りたい。八王子市がどんな町を目指し、何をアピールし、長所としているのかわからない。周りの市に負けないように八王子市も魅力ある町になってほしい。（男性18～29歳）
- 基本的に高齢者向けに作られているように見える。若者に見てもらおうのであれば、若者のニーズに合わせるのも大事だと思う。（男性18～29歳）
- 月2回の広報は必要ない。月1回でわかりやすくしてほしい。（女性40～49歳）
- 二世帯（同居）で1部だけの配布の場合、親だけが見ているケースがあるので、希望者には2部、3部と配布してほしい。（男性40～49歳）  
※ 配布を担当するシルバー人材センター（電話番号042-626-1274）にご連絡いただければ対応します。
- 市内の企業や事業所などの活動情報が知りたい。（女性40～49歳）
- 広報紙はメール等で希望者のみの配信にし、コスト削減すべき。（男性50～59歳）
- 議会についての記事を充実させてほしい。今後の展望、問題提起など。市が何をやっているのか、どんな問題があるのかが不明。（女性50～59歳）
- 新しい道路、橋などが完成したら、地図や写真入りでどの道がどの道につながり、どこに行きやすくなる、などを伝えてほしい。広域地図などを活用し、全体をつかみたい。（女性50～59歳）
- 広報紙に八王子市に縁のある有名人のインタビュー記事を書かせてもらえると、より楽しく読めると思う。（女性50～59歳）
- 八王子市は地区ごとにかなり文化や雰囲気が違うので、地区に特化した情報を提供してほしい。（女性50～59歳）
- くらしの便利帳がタウンページと一緒に、使いづらい。電話帳を使用する機会の減った昨今、手元に置かないので、調べたい時に使用もできないし読むことすら無くなった。以前のように単体として家庭に配布してほしい。（男性60～64歳）
- 社会福祉協議会の内容を発信してほしい。各市民センターの活動内容も、もう少し身近なものに感じたい。（女性65歳以上）
- 防災行政無線が大変聞き取りにくく、何を放送しているかわからないので改善してほしい。（女性65歳以上）
- イベントや講座内容、会員募集等に関してももう少し詳しく掲載してほしい。（男性65歳以上）
- 配布方法について、現在のポスティングではなく、主要コンビニに置いておく方法はどうか。なるべく省力化に努めていただきたい。（男性65歳以上）
- 年間の消防の出動回数と火事の発生原因を分析し、定期的に情報を提供してほしい。（男性65歳以上）
- 高齢者についての情報を詳しく掲載してほしい。「市にこのような申請をすると、このような支援がある」といったことを知りたい。（男性65歳以上）
- 八王子市の歴史や文化など、八王子市に住んで良かったと感じるような記事を増やしてほしい。（男性65歳以上）